

Regular Meeting Report

9月例会報告書

9

2018
September

東京JCの活動をまとめて発表・発信

日本カルチャーの発信地から #東京をつなげよう

東京JC 9月例会は、通常の例会とは少しイメージの異なるものとなりました。その趣旨が、2018年度に東京JCが行ってきた運動の発表の場であったことが理由のひとつです。

もうひとつユニークなのは、その手法。会場である秋葉原の風物詩でもあるコスプレイヤーの皆さんに協力いただき、共に東京JCの活動を紹介するというものです。舞台にはバーチャルアイドルも登場し、今の東京から全国、世界への発信の可能性を探りました。

2018年9月8日、秋葉原駅前のアキバ・スクエアにおいて、9月例会が開催されました。会場に設けられた舞台では、5つの政策室の副室長による政策提言プレゼンや、小泉純一郎氏の基調講演が行われました。常設ブースでは、70周年を迎える東京JCの歴史を貴重な資料展示で紹介。舞台のまわりには、各政策室のブースが設けられ、来場者に向けた様々なアプローチが実現しました。



SENSE OF MISSION

それぞれの工夫が光る政策室プレゼン 重要な検証と発表の機会に

メンバーや関連団体に各政策室の活動内容を共有し、一般の人々に東京青年会議所を広く知ってもらおうという目的のもと、発信をテーマに開催された9月例会。

舞台上で繰り広げられたのは、「東京JC2020連携室」「国際政策室」「教育政策室」「経済政策室」「政治行政政策室」の副室長による渾身のプレゼンテーションです。10分ずつという短い時間の中で、いかに正確に熱く活動内容を伝えられるかを工夫し、スライドや動画、寸劇などを織り交ぜながら、見る人を惹きつける魅力的な発表をしてくださいました。

JC運動を進める中で「検証」も重要視することが課題とされる今年、どのような目的をもって活動し、どのような成果をあげたのか。自分たちの活動が、明るい豊かな社会を築くための一助となったのか。各室の振り返りが注目を集める、重要な機会となりました。



「#東京をつなげよう」が Twitterトレンドワード12位に

発信力の高いコスプレイヤーの協力のほか、拡散力の高いTwitterを活用し、メンバーそれぞれが「#東京」や「#東京をつなげよう」などのハッシュタグをつけて、9月例会の準備期間から本番中のリアルタイムな模様までを投稿。目標としていた「#東京をつなげよう」のトレンド入り(12位)を果たし、約70万人に東京JCを知ってもらう機会となりました。一人ひとりのメンバーが、実際に携わることのできる活動には限りがありますが、経験や想いを共有する方法はあるということを感じた例会となりました。



小泉純一郎氏が基調講演で若者にエール バーチャルアイドルとの掛け合いも

本例会のスペシャルゲストは、青年会議所の先輩でもある元内閣総理大臣の小泉純一郎氏。「日本の進むべき道」と題した講演では、持論である「原発ゼロ」を軸に、若者に向けて「強いものではなく、変化に対応できるものが生き残る。これからの日本を背負うのは若い世代。変化に対応できるのも若い世代だ」と、熱いエールを贈りました。登場の際の紹介は、バーチャルアイドル「琴吹ゆめ」が担当。講演終了後には、ショート動画作成アプリ「TikTok」で琴吹ゆめと一緒に踊るなど、気さくな一面も披露してくれました。



Junior Chamber International Tokyo
公益社団法人 東京青年会議所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F

公益社団法人 東京青年会議所 事務局

TEL:03-5276-6161 FAX:03-5276-6160 <http://www.tokyo-jc.or.jp>